

令和元年度防衛問題ミニセミナーを開催



令和元年6月5日（水）に登別市役所において、令和元年度防衛問題ミニセミナーを開催しました。

この防衛問題ミニセミナーは、防衛政策や自衛隊の活動等について、地方公共団体の職員や商工会・青年会議所等地域のオピニオンリーダーの方々に対して講演を行うことで、防衛施設の設置・運用に対する理解を深めていただくとともに地域住民への情報発信を目的として開催しています。

今回のミニセミナーには、小笠原登別市長をはじめ、市職員等47名の方々に参加していただき、当局の高木北海道防衛局長（当時）より「北海道防衛局の役割」をテーマに、北海道防衛局の業務の紹介や災害対応として昨年の北海道胆振東部地震での北海道防衛局の対応状況を紹介し、約1時間講演を行いました。



高木局長による講演



小笠原登別市長による冒頭挨拶

参加者からは、「普段はなじみの薄かった防衛局の役割について理解が深まり、大変参考になった」などの感想をいただきました。

当局では、今後も地域の皆様に防衛政策等についてより理解を深めていただけるよう、全道各地で防衛問題ミニセミナーを開催していく予定です。